

2 4 教 福 第 1 4 3 号

2 4 教 義 第 3 7 5 号

平成 2 4 年 1 2 月 2 5 日

各学校長 様

長崎県教育委員会教育長

(公印省略)

働きやすい職場環境づくりに向けた「プラス1」推進運動  
について(通知)

県教育委員会として、教職員が一人一人の子どもとしっかり向き合う時間を確保し、やりがいや充実感を感じることができる職場環境づくりを進めることは大変重要で、かつ、喫緊の課題と考え、これまでも、業務の効率化や縮減に向けた取組を促すとともに、校務IT化の推進など学校の取組を重点的に支援してきたところです。

学校においても、校務負担の軽減に向けて工夫し、様々な取組を実践されていると思いますが、この度、取組を更に進め、実効性を一層高めていただくために、学校、県・市町教育委員会が一体となり、毎年度1項目以上の取組を継続して行うとする具体的な行動計画(仕組みづくり)を策定し、「プラス1」推進運動として平成25年度から始めることとしました。

つきましては、本趣旨を御理解のうえ、学校全体での積極的な取組をお願いします。

なお、年度末には検証結果の報告をお願いすることになりますが、方法等については後日連絡します。

働きやすい職場環境づくりに向けた  
「プラス1」推進運動  
＜小・中学校版＞

平成24年12月

長崎県教育委員会

## 目 次

1	「プラス1」推進運動について.....	1
2	多忙化要因の現状等.....	2
3	働きやすい職場環境づくりに向けた取組事例.....	4
	A 教職員の勤務体制及び校務運営の改善.....	4
	B 学校行事・各種会合等の負担軽減.....	6
	C 文書管理等事務処理の負担軽減.....	8
	D PTA・地域行事・保護者への対応等業務の負担軽減...	10
	E 部活動・社会体育等への負担軽減.....	12
	F 職場の環境改善.....	14
4	「プラス1」推進運動の進め方.....	15

# 1 「プラス1」推進運動について

## (1) はじめに

各学校では、教育内容の変更や多様化する保護者の思いなどに的確に対応しながら、日々の教育活動を充実させることが求められています。このような中、教職員が一人一人の子どもと向き合う時間を十分に確保し、やりがいや充実感を感じることができる職場環境づくりを進めることはたいへん重要であり、喫緊の課題であると考えています。

県教育委員会では、このような認識に立ち、これまでも、校長のリーダーシップのもと、各学校における業務の効率化と縮減に向けた取組を促してまいりました。また、平成23年度から実施している働きやすい職場環境づくりの一環として、校務IT化や心身の健康づくりのための各学校の取組を重点的に支援してきたところです。

学校においても、校務負担の軽減に向けて工夫し、様々な取組を実践されているところと思いますが、取組を更に進め、実効性をより一層高めていただくため、この度、具体的な行動計画を策定し、学校、県・市町教育委員会が一体となり継続して取り組む「プラス1」推進運動をスタートすることとしました。

この取組は、学校や教職員に新たな負担を生むというものではなく、校務全般にわたって改善策を具体的に記載し、各学校ですぐに活用できるようにしています。また、県・市町教育委員会も改善に向け独自に取組を行うとともに、学校だけで課題解決が困難な事柄についてはその解消に取り組むこととしています。

各学校及び市町教育委員会においては、「プラス1」推進運動により、校務負担軽減を伴う働きやすい職場環境づくりの一層の推進につながることを期待します。

## (2) 「プラス1」推進運動の取組手法

- (1) 各学校が、教職員の校務負担軽減に向けて、主体的に現在の取組を深めたり、新たな取組を行う職場環境を醸成する。

校務全般にわたり、体系的に分類した多忙化の要因と考えられるものを基に、各学校、県・市町教委、各種団体で取組むべき事項・事例を整理した行動計画（仕組みづくり）を作成。

各学校では行動計画に基づいて、毎年度1項目以上の目標を設定し、検証・改善への取組を行う。

- (2) 県・市町教委は、学校の校務負担軽減のための取組を行うとともに、各学校単位では対応が困難な対策について、各種団体とも連携・協力しながら、解消に向けて取り組んでいく。

年度末に各学校・市町教委・各種団体の取組状況を県教委が集約し、優れた取組事例の情報提供を行い、次年度の取組に活用する。

県教委及び市教委は、所管する学校の取組に障害となる課題・問題点の提起を受け、関係機関・団体とも協議しながら、解消に向けた取組を行う。

区 分	多忙化の要因	具体的要因・事例
教職員の勤務体制及び校務運営	(1) 長時間勤務の常態化	校務全般の業務の煩雑化
		書類作成の負担
		勤務時間に対する意識の低さ
		学校全体としての取組の希薄化
	(2) 一部教職員への業務の集中	副校長・教頭への業務の集中
		学級担任の業務の負担
		分掌等主任への業務の集中
		複数分掌担当による負担増
		生徒指導上の問題への対応
		不登校等生徒への対応
学校行事・各種会合等	(1) 行事等の時期の集中、量的な多さ	行事開催時期の集中
		行事の廃止・縮小の難しさ
		特色づくりのための取組
	(2) 各種会議の量的な多さ、長時間化	類似会議の開催
		勤務時間内での時間確保の難しさ
文書管理等の事務処理	(1) 非効率的な文書処理	文書処理事務の煩雑さ
		I C T活用の不十分さ
	(2) 文書の多さ・輻輳化	調査の重複、量の多さ
		作品募集等への過剰募集
P T A ・地域行事・保護者への対応	(1) 夜間や休日のP T A ・地域行事等への参加	行事・会合等の多さ
		特定職員への業務の集中
		週休日等の地域行事への出席
	(2) P T A 等に係る事務や文書作成	地域団体からの文書の多さ
		事務処理の学校任せ
		給食費未納者等への対応
		学校徴収金等の事務処理の負担
	(3) 保護者・地域からの苦情等への対応	組織体制の未整備
		専門スタッフの不足

区 分	多忙化の要因	具体的要因・事例
部活動・社会体育等	(1) 長時間練習、休日の指導・引率	大会等の増加に伴う負担増
		専門外、苦手種目の担当
		指導のあり方の悩み、負担
	(2) 保護者や地域の理解不足	地域の支援体制の不備
		保護者・地域の過度の期待
職場の環境	(1) 心身のストレス	達成感や充実感が得られにくいこと
		職場の人間関係
		臨時職員等への対応

## 3

## 働きやすい職場環境づくりに向けた取組事例

<b>A</b>	<b>教職員の勤務体制及び校務運営の改善</b>
<b>(1) 長時間勤務の常態化</b>	
具体的 要因	校務全般の業務の煩雑化 書類作成の負担 勤務時間に対する意識の低さ 学校全体としての取組の希薄化

改善に向けた  
「プラス1」

## 各学校単位での取組事例

↓	:「働きやすい職場環境づくり重点取組」 :「業務の縮減等に向けた管理職員用マニュアル」 :各県による取組等
<b>【全職員の意識啓発】</b>	管理職の目標管理における「働きやすい職場環境づくり」の統一の設定 校内における業務改善提案制度の創設
<b>【勤務時間管理の徹底】</b>	定時退校日の実施の徹底、及び給与支給日やノ一活動デーとの連携した取組 労働時間の適正な把握（出退時刻記録簿等による出退時刻の把握）
<b>【事務処理・会合の効率化】</b>	授業指導案の工夫 課題等のデータの共有化 3年間を見通した指導計画作成、シラバスの簡素化等 毎朝の朝会の開催時間・回数の見直し
<b>【外部からの支援】</b>	学校支援会議等の活用による授業ボランティア等の確保 地域の団体（退職校長会等）による児童生徒の学習や行事への支援依頼 保護者や地域ボランティア等による図書館や教育環境等への協力依頼

## 県・市町教委・各種団体による支援・取組事例

<b>【研修・研究の充実】</b>	効率的学校運営に関する研修会の実施（管理職マネジメント・ミドルリーダー研修等） 事務効率化の研究指定校指定による実践事例の啓発
<b>【学校の事務処理軽減】</b>	研究指定校の精選・縮減や研究報告書の簡略化 複数校で協力して作成した方が効率化が期待できる事務の検討 学校訪問等時の資料は、学校要覧等の既存資料とするなどの簡素化 学校に対する委員の委嘱やチラシ等の配布・取りまとめ等の厳選 学校評価等の項目の簡素化
<b>【各種団体への協力依頼】</b>	地域の団体（退職校長会等）による児童生徒の学習や行事への支援依頼

<b>A</b>	<b>教職員の勤務体制及び校務運営の改善</b>
(2) 一部教職員への業務の集中	
<div style="background-color: #cccccc; padding: 5px;">           具体的要因         </div>	副校長・教頭への業務の集中 学級担任の業務の負担 分掌等主任への業務の集中 複数分掌担当による負担増 生徒指導上の問題への対応 不登校等生徒への対応 専門スタッフの不足



### 各学校単位での取組事例

- : 「働きやすい職場環境づくり重点取組」
- : 「業務の縮減等に向けた管理職員用マニュアル」
- : 各県による取組等

#### 【校務分掌の工夫・見直し】

校務分掌の整理統合や、業務分担の見直し  
 二人担任制や、担任と副担任との業務内容の責任分担明確化による量的・心理的負担の軽減  
 複数の分掌にまたがった業務内容の見直し、担当の明確化  
 校務分掌内での仕事の細分化や、主任だけでなく複数職員での担当による分散化  
 地域ボランティアとの渉外担当の一元化、又は適正な割り振り

#### 【全校体制での取組】

特別な配慮が必要な児童生徒の対応については、一人ではなく組織で対応できる体制の整備  
 年度途中でも業務配分の適正化を行う体制の整備

### 県・市町教委・各種団体による支援・取組事例

#### 【人的・予算的措置の検討】

学校支援員や生徒指導支援員の配置・活用  
 スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の配置・活用  
 施錠業務等の外部委託化



<b>B</b>	<b>学校行事・各種会合等の負担軽減</b>
<b>(1) 行事等の時期の集中、量的な多さ</b>	
具体的要因	行事開催時期の集中 行事の廃止・縮小の難しさ 特色づくりのための取組



### 各学校単位での取組事例

：「働きやすい職場環境づくり重点取組」  
 ：「業務の縮減等に向けた管理職員用マニュアル」  
 ：各県による取組等

<b>【行事開催の工夫】</b>	行事内容の精選 保護者面談や家庭訪問等の課業中実施から長期休業中の実施への見直し 新規行事を行う場合は、既存行事の削減（スクラップ＆ビルド）
<b>【行事計画の工夫】</b>	学校行事終了後、速やかに反省点・改善事項を整理し、次年度計画の検討 各行事のマニュアルを作成、全職員が利用できるよう共有フォルダでの管理 行事案内文書等の発送先の精選
<b>【外部からの支援】</b>	行事等の運営・実施におけるPTAや地域の方々への協力依頼

### 県・市町教委・各種団体による支援・取組事例

<b>【学校からの案内文書の見直し】</b>	県・市町教委等に対する各学校からの行事案内文書等の必要性の見直し
<b>【行事開催の工夫】</b>	新規行事を行う場合は、既存行事の削減（スクラップ＆ビルド）

<b>B</b>	<b>学校行事・各種会合等の負担軽減</b>
<b>(2) 各種会議の量的な多さ、長時間化</b>	
具体的要因	類似会議の開催  勤務時間内での時間確保の難しさ



### 各学校単位での取組事例

- : 「働きやすい職場環境づくり重点取組」
- : 「業務の縮減等に向けた管理職員用マニュアル」
- : 各県による取組等

<b>【会議開催の見直し】</b>	各種委員会の整理統合による会議回数の削減 事務処理が集中する学期末等におけるノー会議デーの設定 職員会議や企画運営委員会等の回数の縮減 複数の校内委員会を1つの時間枠で順次開催し、会議数の削減 学年会や担当者会で検討するものと、全体で協議するものの区分
<b>【会議内容の工夫】</b>	各種会議・委員会の参加者数の見直し 会議は終了時刻を設定、資料は原則A4版1枚で事前配付、説明時間の短縮 職員への伝達事項は、メモや掲示板、メール配信に集約し、説明の省略
<b>【校内研修の見直し】</b>	校内研修での教育センター出前講座の活用 校内研修の工夫（指導案を事前配付、机上提案とし、事前研修の縮減） 校内研修の工夫（研究協議の方法の工夫による内容の充実と時間短縮）
<b>【出張の見直し】</b>	出張の人数及び出張内容の精選

### 県・市町教委・各種団体による支援・取組事例

<b>【会議開催の見直し】</b>	県・市町教委主催会議等の回数・出席対象の見直し 市町教委主催会議は可能な限り授業時間終了後への設定
<b>【各種団体への検討の依頼】</b>	各種団体の研究会や役員会・部会を整理統合、開催回数の削減 各種団体の研究大会を毎年開催から隔年開催への検討 教育関係団体(小・中教研、校長会等)の会議回数等の見直し

<b>C</b>	<b>文書管理等事務処理の負担軽減</b>
<b>(1) 非効率的な文書処理</b>	
具体的要因	<p>文書処理事務の煩雑さ</p> <p>I C T活用の不十分さ</p>



### 各学校単位での取組事例

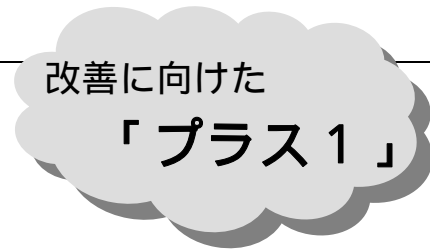
- : 「働きやすい職場環境づくり重点取組」
- : 「業務の縮減等に向けた管理職員用マニュアル」
- : 各県による取組等

<b>【 I C T化による効率化】</b>	<p>学校日誌や保健日誌等の I C T処理化</p> <p>校務事務支援システム（指導要録等情報処理システム）の活用</p> <p>各種計画・企画・起案文書・資料等を共有サーバで一元化し、全職員での活用</p> <p>職員の出退時刻を把握するシステムの導入</p>
<b>【復命等の簡素化】</b>	<p>研修会や会議等の復命を、必要事項以外は資料の回覧や口頭報告による簡略化</p> <p>出張復命の見直し（文書復命は県外・宿泊、その他は口頭復命とするなど）</p>
<b>【文書決裁の簡素化】</b>	<p>決裁者の見直しによるスピード化（副校長や教頭等による決裁）</p>

### 県・市町教委・各種団体による支援・取組事例

<b>【 I C T化の推進】</b>	<p>校務処理のための I C Tの早期導入・活用環境の整備</p> <p>校内事務支援ソフトの開発、配付</p>
<b>【各種規程等の見直し】</b>	<p>学校管理規則や庶務規則等の見直し（簡略化、学校裁量の拡大）</p> <p>服務・庶務関係書類の見直し・簡素化</p> <p>校長から教頭等への決裁権限の移譲等による効率化</p> <p>文書処理について校長会や教頭会との意見交換会の開催</p>
<b>【各種団体への検討の依頼】</b>	<p>各種団体における申請や回答、報告の簡略化、ペーパーレス等の見直し</p>

<b>C</b>	<b>文書管理等事務処理の負担軽減</b>
<b>(2) 文書の多さ・輻輳化</b>	
具体的要因	調査の重複、量の多さ  作品募集等への過剰募集



### 各学校単位での取組事例

- : 「働きやすい職場環境づくり重点取組」
- : 「業務の縮減等に向けた管理職員用マニュアル」
- : 各県による取組等

<b>【作品応募の見直し】</b>	教委後援のない作品応募は、自由応募への見直し 募集内容や募集時期に応じて、学校として無理のない応募リストの作成 作品応募業務の学校支援会議への協力依頼
<b>【広報文書の工夫】</b>	保護者への連絡は集約しての発行

### 県・市町教委・各種団体による支援・取組事例

<b>【調査内容・時期の見直し】</b>	県・市の調査や研修が重複していないかの確認・調整 調査対象や時期・頻度の工夫（夏・冬の長期休業中の実施）
<b>【調査方法の見直し】</b>	各種調査の年間予定一覧の作成・各学校への配付 調査票の定形化や記載例を添付するなどの工夫 様式を示したメールによる回答依頼や、学校からの添書の廃止
<b>【作品募集の見直し】</b>	コンクール等の募集は可能な限り削減し、学校を通じた募集の削減
<b>【ポータルサイトお知らせ欄の活用】</b>	簡易な研修会等開催の周知文書の廃止

D	<b>P T A ・ 地域行事 ・ 保護者への対応等業務の負担軽減</b>
(1) 夜間や休日の P T A ・ 地域行事等への参加	
具体的 要因	行事・会合等の多さ 特定職員への業務の集中 週休日等の地域行事への出席



### 各学校単位での取組事例

#### 【行事参加の工夫】

P T A 行事や地域行事等への参加職員の交代制の導入など、一人に集中しないような工夫

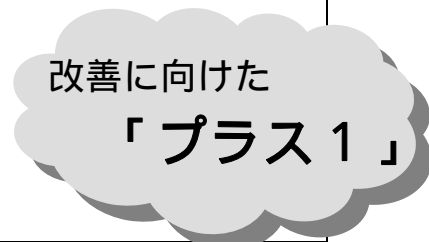
#### 県・市町教委・各種団体による支援・取組事例

#### 【各種団体の会議・行事の見直し】

各種団体開催の土日・夜間・休日の会議・行事について見直しの検討

- : 「働きやすい職場環境づくり重点取組」
- : 「業務の縮減等に向けた管理職員用マニュアル」
- : 各県による取組等

D	<b>P T A ・ 地域行事 ・ 保護者への対応等業務の負担軽減</b>
(2) P T A 等に係る事務や文書作成	
具体的 要因	地域団体からの文書の多さ 事務処理の学校任せ 給食費未納者等への対応 学校徴収金等の事務処理の負担



### 各学校単位での取組事例

#### 【P T A 等との役割分担の協議】

P T A 事務における教職員と保護者の役割分担について見直しの検討  
 学校支援会議の運営を地域関係者主体へ移行することへの検討

#### 【学校諸費会計の見直し・工夫】

学校徴収金の集金方法や管理方法等の見直し  
 教員が行う会計業務への事務職員の支援（教員と事務職員の連携）  
 事務の共同実施の活用

#### 県・市町教委・各種団体による支援・取組事例

#### 【P T A 等との役割分担の協議】

県 P T A 連合会等において P T A 事務における教職員と保護者の役割分担に関する意見交換会等の実施  
 学校支援会議等をコーディネートできる地域人材の育成

#### 【マニュアルの作成】

学校集金の方法や滞納者への対応のマニュアル作成

- : 「働きやすい職場環境づくり重点取組」
- : 「業務の縮減等に向けた管理職員用マニュアル」
- : 各県による取組等

<b>D</b>	<b>P T A ・ 地域行事 ・ 保護者への対応等業務の負担軽減</b>
<b>(3) 保護者・地域からの苦情等への対応</b>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">           具 体 的 要 因         </div>	<p>組織体制の未整備</p> <p>専門スタッフの不足</p>



### 各学校単位での取組事例

#### 【組織としての対応】

課題や苦情等には、一人ではなく組織で対応できる体制の整備  
 学級担任事務を学年単位で行い、共同で処理できる体制の整備

- : 「働きやすい職場環境づくり重点取組」
- : 「業務の縮減等に向けた管理職員用マニュアル」
- : 各県による取組等

### 県・市町教委・各種団体による支援・取組事例

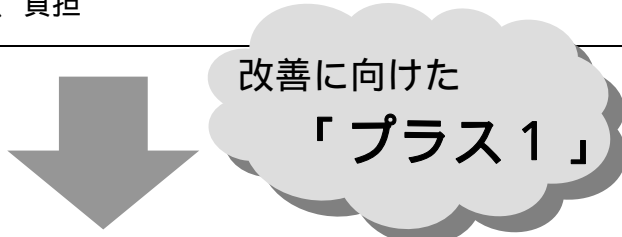
#### 【マニュアルの作成】

学校問題・不当要求等への対応マニュアルや事例集の作成・配付

#### 【相談窓口等の周知徹底】

学校問題に対する教職員・保護者の相談窓口の設置・啓発  
 学校問題サポートチームの周知・活用促進

<b>E</b>	<b>部活動・社会体育等への負担軽減</b>
<b>(1) 長時間練習、休日の指導・引率</b>	
<b>具 体 的 要 因</b>	大会等の増加に伴う負担増 専門外、苦手種目の担当 指導のあり方の悩み、負担



### 各学校単位での取組事例

:「働きやすい職場環境づくり重点取組」  
 :「業務の縮減等に向けた管理職員用マニュアル」  
 :各県による取組等

<b>【指導体制の見直し・工夫】</b>	ノー部活動デー実施の徹底 複数顧問制を導入し、週休日の業務の分散化 児童生徒数・教職員数に合わせた部活動数の見直し
<b>【各種大会参加の見直し】</b>	参加する各種大会等の精選 休日に開催される大会等で監督・引率が外部指導者で可能な場合には、外部指導者への依頼

### 県・市町教委・各種団体による支援・取組事例

<b>【大会開催の見直し】</b>	競技団体等での各種大会の規模や日程等の再検討
<b>【部活動に係る通知等の周知】</b>	県・市中体連による部活動申し合わせ事項の策定・徹底 運動部部活動の手引き作成・配付

<b>E</b>	<b>部活動・社会体育等への負担軽減</b>
<b>(2) 保護者や地域の理解不足</b>	
具体的要因	<p>地域の支援体制の不備</p> <p>保護者・地域の過度の期待</p>



### 各学校単位での取組事例

- : 「働きやすい職場環境づくり重点取組」
- : 「業務の縮減等に向けた管理職員用マニュアル」
- : 各県による取組等

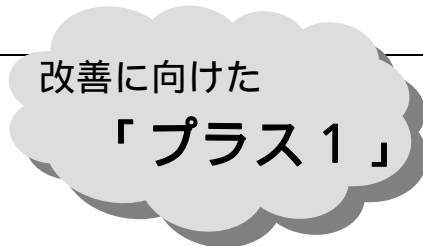
<b>【保護者の理解促進】</b>	<p>保護者に対する部活動運営方針等の説明、共通理解の促進</p> <p>部活動会計について、保護者への管理の依頼</p>
<b>【外部からの支援】</b>	<p>部活動保護者会等における外部指導者の積極的な活用</p> <p>学校支援会議等への協力依頼</p>

### 県・市町教委・各種団体による支援・取組事例

<b>【部活動負担軽減へ支援】</b>	<p>外部指導者の斡旋・予算措置</p> <p>小規模校での合同部活動の実施の検討</p>
---------------------	---



<b>F</b>	<b>職場の環境改善</b>
<b>(1) 心身のストレス</b>	
<b>具 体 的 要 因</b>	達成感や充実感が得られにくいこと 職場の人間関係 臨時職員等への対応



### 各学校単位での取組事例

- : 「働きやすい職場環境づくり重点取組」
- : 「業務の縮減等に向けた管理職員用マニュアル」
- : 各県による取組等

<b>【コミュニケーションの促進】</b>	学校安全衛生委員会等を通じた全職員による意見交換 職員の連携を深めるためのレクリエーションの実施 管理職と職員との話し合う場の確保
<b>【相談機能の充実】</b>	メンタルヘルス研修会への参加、校内でのストレス対策の研修会の実施 パワハラ・セクハラ窓口の周知 生徒指導上の対応は、担当ではなくチームでの体制づくり
<b>【執務環境の整備】</b>	職員室や休養室等の環境美化の推進 年次休暇等の取得促進（プラスワン取得運動や年休取得計画の作成等）

### 県・市町教委・各種団体による支援・取組事例

<b>【相談体制・研修会等での支援】</b>	教職員のための相談体制の充実（電話相談、指定医療機関での面接） メンタルヘルス研修の実施
------------------------	---

## 4 「プラス1」推進運動の進め方

